

令和2年度

事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会

目次

I	概況	4
II	会員の状況	6
1.	会員数	6
2.	会員の異動	6
III	役員 の 状況	8
1.	役員名簿	8
2.	役員 の 就 退 任	8
IV	組織運営等	9
1.	理事会の開催	9
2.	社員総会の開催	12
3.	正会員会議の開催	12
V	会員ビジネスサポート活動及び啓発活動	12
VI	勉強会等の実施	14
1.	4 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 4 月 24 日)	14
2.	5 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 5 月 28 日)	14
3.	6 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 6 月 29 日)	14
4.	7 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 7 月 29 日)	15
5.	8 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 8 月 31 日)	15
6.	9 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 9 月 24 日)	15
7.	10 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 10 月 29 日)	15
8.	11 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 11 月 26 日)	15
9.	12 月 度 勉 強 会 (令 和 2 年 12 月 14 日)	15
10.	1 月 度 勉 強 会 (令 和 3 年 1 月 28 日)	16
11.	2 月 度 勉 強 会 (令 和 3 年 2 月 25 日)	16
12.	3 月 度 勉 強 会 (令 和 3 年 3 月 29 日)	16
VII	分科会等の実施	17
1.	広報部会	17
2.	マイニング部会	17
3.	ICO・IEO 検討部会 (※2021 年 1 月より ICO・STO 検討部会から改称)	17
4.	セキュリティ・システム部会	17
5.	税制検討部会	17
6.	金融部会 (※2021 年 1 月よりデリバティブ部会から改称)	18
7.	カスタディ部会	18
8.	ステーキング部会	18
9.	ステーブルコイン部会	18
10.	NFT 部会	18

11. ユースケース部会..... 18

I 概況

当年度におきましては、世界的に新型コロナウイルスの感染拡大を受けた財政支出拡大や金融緩和継続の影響下で、北米を中心に大手ヘッジファンドや機関投資家が暗号資産に投資する動きを活発化させ、さらに米電子決済大手が加盟店舗での支払いを可能にしたことから、暗号資産の金融資産、支払い手段としての地位は一層引き上げられ、世界的に暗号資産を取り巻くビジネス環境は大きく好転いたしました。

また、世界の中央銀行がデジタル通貨（CBDC）を発行する動き、NFT（Non-Fungible-Token）と呼ばれる代替不可能で固有の価値を持つデジタルトークンをビジネスに応用する動きなど、幅広い産業において暗号資産の技術が着目され、その社会的役割は着実に拡大してきている状況です。

一方、我が国では二度目の大きな法改正が施行され、暗号資産ビジネスに対し一定の効用はあったものの、依然、不透明な領域が数多く存在しており、産業の発展のためには解決しなければならない課題が山積しています。

係る環境の下、当協会では、今期の重点テーマとして、会員の知見共有はもとより暗号資産の社会的有用性の発信、一般の方が正しい知識を身に付けられる機会の提供、部会での議論を経た提言や要望による暗号資産業界発展への寄与を掲げ、法規制、税制、会計、テクノロジーに関する知見の共有を目的とした勉強会を毎月開催したほか、部会活動では暗号資産やブロックチェーン上のデジタル資産をテーマとした知見集約や提言要望活動と関係各所との積極的な対話、イベントを通じた一般社会への啓発活動に努めてまいりました。

一般社会への啓発活動としては、業界団体とブロックチェーン・暗号資産の可能性について発信する共催イベントの開催や、他団体のイベント後援などを通して、広く啓発活動を行いました。また、業界団体として暗号資産に関する詐欺撲滅のため、司法当局との情報交換や一般及び消費者団体からの問い合わせの対応を、引き続き行って参りました。

部会活動では、暗号資産関連ビジネスの活性化における重要な課題である税制改正に向けた提言として、暗号資産取引に関わる分離課税、損益通算、少額非課税制度を主旨とした要望書を暗号資産交換業及び暗号資産関連デリバティブ取引業の自主規制団体である日本暗号資産取引業協会（JVCEA）と初めて共同要望を当局に提出するとともに、独自に自由民主党にも提出し、その改正の実現に向けて、関係各所との積極的な対話を行って参りました。

また、社会に有用な暗号資産のユースケースの創出、ステーブルコイン、NFT、金融商品化の実現に向けた論点、フレームワーク整理など、産業の発展に不可欠なテーマを中心に、我々暗号資産業界のさらなる発展をめざして、ステーブルコイン部会とNFT

部会、ユースケース部会を設立し、デリバティブ部会を金融部会として再始動いたしました。

ユースケース部会では暗号資産の投機的イメージの払拭のため暗号資産の有用性に関する報告書のとりまとめを、ステーブルコイン部会では曖昧な定義について特性を把握するための分類表の作成、NFT 部会は NFT ビジネスの発展のためのガイドラインに着手しました。

体制面においては、事務局職員を 1 名採用し、上述の取組みの推進の他、HP での情報発信や、会員の取組みと業界の動きを共有するための会員向けメールマガジンを開始するなど、会員サービスの向上も図ってまいりました。当年度は、新型コロナウイルスの感染症対策として、事務局は基本的にリモートワークとする中、オンラインで勉強会及び部会の開催をいたしました。

組織運営では、理事会を毎月開催し、意見集約の促進や協会活動の強化を推進しています。

このような活動の結果、令和 3 年 3 月 31 日現在の会員数は 112 社（正会員 32 社、準会員 76 社、特別会員 4 社）となっております。

※詳細な活動内容につきましては、「V 会員ビジネスサポート活動及び啓蒙活動」、「VI 勉強会等の実施」並びに「VII 分科会等の実施」をご参照ください。

II 会員の状況

1. 会員数

令和3年3月31日現在の会員の状況は、正会員32社、準会員76社、特別会員4社、合計で112社となります。

2. 会員の異動

(1) 入会

当期中に以下の通り9社の入会がありました。

(内訳)

正会員1社

	社名	入会月
1	CoinBest 株式会社	令和2年12月

準会員8社

	社名	入会日
1	Payward Asia 株式会社	令和2年4月
2	株式会社Nextop Asia	令和2年5月
3	Elliptic Japan 株式会社	令和2年6月
4	Sygnal 株式会社	令和2年9月
5	株式会社テコテック	令和2年12月
6	MS みなと総合法律事務所	令和3年2月
7	株式会社HYPERITHM	令和3年2月
8	たまらん坂税理士事務所	令和3年2月

(2) 退会

当期中に以下の通り9社の退会がありました。

(内訳)

正会員1社^{※1}

	社名	退会月
2	au カブコム証券株式会社	令和2年4月

準会員 8 社^{※2}

	社 名	退会月
1	株式会社イーサセキュリティ	令和 2 年 4 月
2	株式会社 EarthShip	令和 2 年 4 月
3	サイファーマ株式会社	令和 2 年 4 月
4	株式会社 efit	令和 2 年 4 月
5	パクテラ・テクノロジー・ジャパン株式会社	令和 2 年 4 月
6	OS Limited	令和 2 年 4 月
7	株式会社 LayerX	令和 2 年 4 月
8	Caspian Holdings, Limited	令和 2 年 5 月

※1、2 令和 2 年 3 月末をもって退会した企業は令和元年度事業報告書に記載の 16 社。本年度より年度満了をもって退会する場合は翌年度 4 月退会として翌年度事業報告書への記載とする。

(3) 会員種別変更

当期中に以下の通り会員種別を変更した会員が 1 社ありました。

(内訳)

	社 名	変更前	変更後
1	Cumberland Japan 株式会社	正会員	準会員

(4) 会員名称変更

当期中に以下の通り会員名称を変更した会員が 4 社ありました。

(内訳)

	変更後社名	変更前社名
1	株式会社 Zaif	株式会社フィスコ仮想通貨取引所
2	株式会社サクラエクスチェンジフィナンシャル	株式会社 BiTreasury
3	エクシア・デジタル・アセット株式会社	株式会社 LastRoots
4	株式会社ボーダレスワールド	国泰株式会社

(5) 会員名簿

令和 3 年 3 月 31 日現在の会員名簿は別紙の通りとなります。

III 役員の状況

1. 役員名簿

令和3年3月31日現在

役職	氏名	所属・役職
代表理事(会長)	廣末 紀之	ビットバンク株式会社
専務理事(常勤)	幸 政司	一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会
理事	白水 克紀	株式会社マネーパートナーズ
理事	小田 玄紀	株式会社ビットポイントジャパン
理事	齋藤 亮	SBI VC トレード株式会社
理事	蓮尾 聡	コインチェック株式会社
理事	時田 一広	株式会社ディーカレット
監事	濱本 明	日本大学

2. 役員の就退任

(1) 退任

令和2年6月26日付

理事 加納 裕三

理事 栢森 加里矢

(2) 就任

令和2年6月26日付

会長 廣末 紀之

専務理事 幸 政司

理事 奥山 泰全

理事 小田 玄紀

理事 齋藤 亮

理事 蓮尾 聡

理事 時田 一広

監事 濱本 明

令和3年1月13日付

理事 白水 克紀

(3) 辞任

令和2年11月26日付

理事 奥山 泰全

IV 組織運営等

当年度におきましては、理事会を定期的開催、及び当協会（一般社団法人としての）社員にあたる正会員全員が参加する正会員会議を開催し、理事による活動状況の報告、会務の運営方針、暗号資産関連ビジネスの推進及び啓蒙に向けて検討を行ってまいりました。

1. 理事会の開催

(1) 令和元年度第9回定時理事会（令和2年5月29日）

I. 報告事項

- ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）

II. 決議・協議事項

- ① 令和元年度事業報告書および決算の件
- ② 令和2年度予算案の件
- ③ 社員総会運営規則の改訂の件（定時社員総会議決権を有する社員）
- ④ 理事選任の件
- ⑤ 第4回定時社員総会の開催の件
- ⑥ 一般社団法人日本ブロックチェーン協会とのMOU締結の件
- ⑦ 地方創生SDGs官民連携プラットフォームへの加盟の件

(2) 令和元年度臨時理事会（令和2年6月10日）

I. 決議・協議事項

- ① 役員選任の件
- ② 定款等一部変更の件
- ③ 事業報告書修正の件
- ④ 令和元年度第4期定時社員総会の開催の件
- ⑤ 新規入会希望の件
- ⑥ ユースケースとりまとめの進捗の報告

(3) 令和2年度臨時理事会（令和2年6月26日）

I. 決議・協議事項

- ① 会長（代表理事）並びに常勤理事（業務執行理事）選任の件
- ② 協会の活動目的と今期事業の件
- ③ ステアブルコイン部会設立の件

(4) 令和2年度第1回定時理事会（令和2年7月31日）

I. 報告事項

- ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）

II. 決議・協議事項

- ① 今期重点テーマの件
 - ② 新規入会希望等の件
 - ③ 税制要望書提出後の今後の活動の件
- (5) 令和2年度第2回定時理事会（令和2年8月28日）
- I. 報告事項
 - ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）
 - II. 決議・協議事項
 - ① 今期重点テーマの件
 - ② 新規入会希望等の件
 - ③ 海外取引所掲載のメディアの件
 - ④ ステータブルコイン部会の活動報告の件
- (6) 令和2年度第3回定時理事会（令和2年9月25日）
- I. 報告事項
 - ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）
 - II. 決議・協議事項
 - ① JVCEA との連携の件
 - ② プライバシーポリシーの件
 - ③ 共催・協賛・後援等名義使用依頼の件
 - ④ ステータブルコイン部会の報告の件
- (7) 令和2年度第4回定時理事会（令和2年10月23日）
- I. 報告事項
 - ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）
 - II. 決議・協議事項
 - ① SDGs に関する協会の取り組みの件
 - ② 「Flare Networks」XRP 保有者への Spark トークン付与に関する取引所ごとの対応の件
- (8) 令和2年度第5回定時理事会（令和2年11月27日）
- I. 報告事項
 - ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）
 - ② 理事の辞任の件
 - II. 決議・協議事項
 - ① 共催・後援依頼の件
 - ② 税制検討部会の検討状況と今後の進め方について

(9) 令和 2 年度第 6 回定時理事会（令和 2 年 12 月 18 日）

I. 報告事項

- ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）

II. 決議・協議事項

- ① 臨時社員総会の件
- ② 共催・協賛・後援等名義使用依頼の件
- ③ 新規入会希望の件
- ④ 一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会の件
- ⑤ SDGs に関する協会の取り組みと部会活動に関する件

(10) 令和 2 年度第 7 回定時理事会（令和 3 年 1 月 22 日）

I. 報告事項

- ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）

II. 決議・協議事項

- ① 来年度に向けて（新規会員枠の設置、会員継続依頼、正会員会議の開催、契約及び協会提出書面等のデジタル化など）
- ② 会員の商号変更の件
- ③ 一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会への加盟の件

(11) 令和 2 年度第 8 回定時理事会（令和 3 年 2 月 26 日）

I. 報告事項

- ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）

II. 決議・協議事項

- ① 定款の変更の件
- ② 臨時社員総会の開催の件

(12) 令和 2 年度第 9 回定時理事会（令和 3 年 3 月 26 日）

I. 報告事項

- ① 現況報告（会員状況、勉強会、部会活動、外部活動等）

II. 決議・協議事項

- ① 諸規則における協会名称変更の改訂の件
- ② 令和 3 年度予算案の件
- ③ DeFi 部会の設立の件
- ④ デジタルマネー分類表の公表の件
- ⑤ NFT 部会 ガイドラインドラフト中間報告の件
- ⑥ 会員枠の新設（団体会員）の件

2. 社員総会の開催

(1) 令和元年度第4期定時社員総会（令和2年6月26日）

- ① 報告 第1号 令和元年度事業報告の件
- ② 議案 第1号 令和元年度決算承認及び監事監査結果報告の件
- ③ 同 第2号 役員選任の件
- ④ 同 第3号 定款等一部変更の件

(2) 臨時社員総会（令和2年12月21日）

- ① 議案 第1号 理事1名選任の件

会長より社員31名に対して、本臨時社員総会の目的である事項について提案および通知を行い、監事から異議がなく、令和3年1月13日までに社員31名から電磁的方法により同意の意思を得たので、一般社団法人法第58条1項「社員総会の決議の省略」により本臨時社員総会議案は全て承認可決する旨の決議があったものとみなされた

(3) 臨時社員総会（令和3年3月17日）

- ① 議案 第1号 定款の一部変更の件

3. 正会員会議の開催

(1) 第1回（令和3年3月17日）

- ① 2020年度活動テーマの件
- ② 理事会の件
- ③ 部会活動の件
- ④ 勉強会の件
- ⑤ 外部活動の件
- ⑥ 協会活動の広報PRの件
- ⑦ 意見交換

V 会員ビジネスサポート活動及び啓発活動

- 1. 月次において、暗号資産ビジネスに関する勉強会を開催しました。詳細は「VI 勉強会等の実施」項をご覧ください。
- 2. 令和2年4月 新型コロナウイルス感染症対策のため勉強会・分科会等をオンライン開催へ移行
- 3. 令和2年4月 令和元年資金決済法等改正に係る政令・内閣府令案等に対するパブリックコメントの結果を公表
- 4. 令和2年4月 会員向けメールマガジン配信開始

5. 令和2年7月 税制検討部会における議論をまとめ、「2021年度税制改正に関する要望書」を（一社）日本暗号資産取引業協会と共同で公表
6. 令和2年7月 ステータブルコイン部会を設立
7. 令和2年8月
（一社）ブロックチェーン推進協会 共催「Go To Next Blockchain」開催
8. 令和2年9月 （一社）日本ブロックチェーン協会とMOUを締結
9. 令和2年9月 令和2度JCBA事業計画 重点テーマを策定し公表
10. 令和2年9月 （一社）ブロックチェーン推進協会 共催「Go To Next Blockchain」講演動画を一般公開
11. 令和2年9月 ホームページ「よくあるご質問」に暗号資産に関する投資にあたっての注意喚起を掲載
12. 令和2年10月 NFT部会を設立
13. 令和2年10月 後援「Tokyo Blockchain Contents Conference」
主催：ブロックチェーンコンテンツ協会
14. 令和2年10月 9月勉強会 山岡 浩巳氏 『デジタルエコノミーとブロックチェーンの可能性』講演動画を一般公開
15. 令和2年10月 後援「BlockChainJam2020」 主催：BCJ運営委員会
16. 令和2年11月 自由民主党予算税制に関する政策懇談会において、2021年度税制改正要望について説明し、意見交換を行いました。
17. 令和2年12月 ユースケース部会を設立
18. 令和2年12月 後援「ブロックチェーン企業オンライン転職フェア」
主催：株式会社withB、株式会社グラコネ
19. 令和3年1月 暗号資産取引（現物・デリバティブ）の取引履歴形式統一に向けた取り組みについて公表
20. 令和3年2月 NewsPicks（WEEKLY OCHIAI）「ビットコインブームは本物か？」
広報部会長 西村氏が出演しました。
21. 令和3年3月 後援「btokyo ONLINE 2021」 主催：N. Avenue 株式会社
22. 令和3年3月 後援「第22回日本国際金融システムフォーラム2021」
主催：株式会社JTBコミュニケーションデザイン
時田一広理事が基調講演を行いました。
23. 令和3年3月 FATFの改訂ガイダンスに関するパブリックコメントの募集
24. 令和3年3月 （一社）日本ブロックチェーン協会との共催イベント開催について公表

VI 勉強会等の実施

下記をオンラインにて開催した。

1. 4 月度勉強会（令和 2 年 4 月 24 日）

講演「政令・内閣府令案等に対するパブリックコメント結果について」

第一部 『暗号資産現物・カストディについて』

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 長瀬 威志氏

第二部 『暗号資産デリバティブ取引/暗号資産信用取引のパブリック
コメント結果』

創・佐藤法律事務所 齋藤 創氏

第三部 『令和元年資金決済法・金商法改正を踏まえた政府令等パブコ
メ結果について(STO 関連)』

西村あさひ法律事務所 芝 章浩氏

2. 5 月度勉強会（令和 2 年 5 月 28 日）

パネルディスカッション

「2020 年度の暗号資産業界はどう変わるのか

～金商法・資金決済法改正、新型コロナ影響下の活動等～」

ビットバンク株式会社 廣末 紀之氏

SBI VC トレード株式会社 齋藤 亮氏

コインチェック株式会社 蓮尾 聡氏

株式会社 bitFlyer 代表取締役 三根 公博氏

楽天ウォレット株式会社 山田 達也氏

3. 6 月度勉強会（令和 2 年 6 月 29 日）

パネルディスカッション

「資金決済法/金商法改正法案担当弁護士に聞く

～暗号資産、セキュリティトークンの実務上の重要ポイント～」

・パネリスト

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 奥田 美希氏

片岡総合法律事務所 佐野 史明氏

森・濱田松本法律事務所 増田 雅史氏

ビットバンク株式会社 廣末 紀之氏

シンプレクス株式会社 尾関 高氏

・モデレーター

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 河合 健氏

4. 7月度勉強会（令和2年7月29日）
講演「FATFのトラベル・ルールレビュー及び準拠対応について」
Elliptic Japan 株式会社 盛本 マリア氏
Sygna 株式会社 木村 紀文氏
講演「クリプトカレンシーに関する信頼度調査-エデルマンのトラストバロメーターについて」
Edelman Japan 株式会社 成松 恭多氏
5. 8月度勉強会（令和2年8月31日）
講演「「暗号資産取引業における主要な経理処理例示」の概要と解説」
PwC あらた有限責任監査法人 鈴木 智佳子氏
同上 宮部 将孝氏
同上 和形 佳寿氏
6. 9月度勉強会（令和2年9月24日）
講演「デジタルエコノミーとブロックチェーンの可能性」
フューチャー株式会社 山岡 浩巳氏
7. 10月度勉強会（令和2年10月29日）
講演「CeFi（中央集権型金融）から見た DeFi（分散型金融）
ー革新性と課題」
株式会社 bitFlyer Blockchain / 株式会社 bitFlyer 金光 碧氏
8. 11月度勉強会（令和2年11月26日）
講演「イノベーションの社会実装に向けた規制のサンドボックス制度の活用」
経済産業省 大臣官房審議官 中原 裕彦氏
9. 12月度勉強会（令和2年12月14日）
講演「Bitcoin, Lightning Network, and Public blockchain」
株式会社 Nayuta 栗元 憲一氏
パネルディスカッション
「暗号資産業界総決算スペシャル！交換業者代表座談会
～業界の2020年振り返り、21年に向けた展望を語る！～」
・モデレーター
ビットバンク株式会社 廣末 紀之氏
・パネリスト
株式会社ビットポイントジャパン 小田 玄紀氏
SBI VC トレード株式会社 齋藤 亮氏

コインチェック株式会社 蓮尾 聡氏
株式会社ディーカレット 時田 一広氏

10. 1 月度勉強会（令和 3 年 1 月 28 日）

講演およびパネルディスカッション

「海外暗号資産ヘッジファンドに聞く！リアルな米国機関投資家のビット
コイン投資の実態
～なぜビットコインか？どのような投資をするのか？」

・講演者

BlockTower Capital Steve Lee 氏

・パネリスト

Steve Lee 氏（前掲）

株式会社ビットポイントジャパン 小田 玄紀氏

アンダーソン・毛利・友常 法律事務所 外国法共同事業 河合 健氏

・モデレーター

株式会社グラコネ・株式会社 withB 藤本 真衣氏

講演「ブロックチェーンが内部統制に与える影響 COSO レポート解説 内部統
制の強化と新しいリスクへの対応」

有限責任監査法人トーマツ 野根 俊和氏

同上 小笠原 啓祐氏

同上 真藤 直観氏

11. 2 月度勉強会（令和 3 年 2 月 25 日）

講演およびパネルディスカッション

「ステーブルコイン部会メンバーが語る、デジタルマネー分類表の解説と
日本でのステーブルコインの可能性」

株式会社 HashPort / 東京都フェロー 白石 陽介氏

EY 新日本有限責任監査法人 安達 知可良氏

株式会社 HashPort 吉田 世博氏

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 外国法共同事業 河合 健氏

片岡総合法律事務所 佐野 史明氏

12. 3 月度勉強会（令和 3 年 3 月 29 日）

講演「ビットコイン価格が 60000 ドルを超え、非常に盛り上がっている暗号
資産市場のなかで、マイニングは今どうなっているのか！？」

The Bitfury Group / 株ディーカレット 紺野 勝弥氏

講演およびパネルディスカッション

「ブロックチェーン分析と暗号資産におけるマネーロンダリング対策」

・講演者

Chainalysis inc. 重川 隼飛氏

・パネリスト

重川 隼飛氏 (前掲)

クラーク・ジャパン 千野 剛司氏

ビットバンク株式会社 廣末 紀之氏

VII 分科会等の実施

下記をオンラインにて開催した。

1. 広報部会

NewsPicks (WEEKLY OCHIAI) 「ビットコインブームは本物か？」

JCBA 広報部会長 西村氏出演 (令和3年2月17日)

(1) 第3回 (令和3年3月12日)

ほか、運営会議 3回

2. マイニング部会

開催なし

3. ICO・IEO 検討部会 (※2021年1月より ICO・STO 検討部会から改称)

全体部会 開催なし

ほか、運営会議 1回

4. セキュリティ・システム部会

暗号資産の物理的なセキュリティについて講師を招き、協議した。

(1) 第9回 (令和2年7月3日)

ほか、運営会議 2回

5. 税制検討部会

税制改正要望および取引履歴標準化について協議した。

(1) 第6回 (令和2年7月14日)

(2) 「2021年度税制改正に関する要望書」を公表 (令和2年7月31日)

(3) 第7回 (令和2年9月25日)

(4) 第8回 (令和3年2月18日)

ほか、運営会議 7回

6. 金融部会（※2021年1月よりデリバティブ部会から改称）
海外の大手ヘッジファンド・機関投資家の暗号資産業界参入を受け、国内における課題について協議した。
全体部会 開催なし
ほか運営会議 2回
7. カストディ部会
開催なし
8. ステーキング部会
開催なし
9. ステーブルコイン部会
日本国内でのステーブルコイン取扱いに向け、デジタルマネー分類表の作について協議した。
(1) 第1回（令和2年7月8日）
(2) 第2回（令和2年10月27日）
(3) 第3回（令和3年3月22日）
ほか、運営会議 毎週開催
10. NFT 部会
NFT 関連ビジネスの健全な発展に向け、ガイドラインの作成について協議した。
(1) 第1回（令和2年10月2日）
(2) 第2回（令和3年1月20日）
(3) 第3回（令和3年3月22日）
ほか、運営会議 3回
11. ユースケース部会
暗号資産の社会的有用性の発信に向け、事例集の作成や地方創生への暗号資産の活用について協議した。
(1) 第1回（令和2年12月14日）
(2) 第2回（令和3年1月28日）
(3) 第3回（令和3年3月11日）
ほか、運営会議 8回